

# log2maskx

## 使い方マニュアル

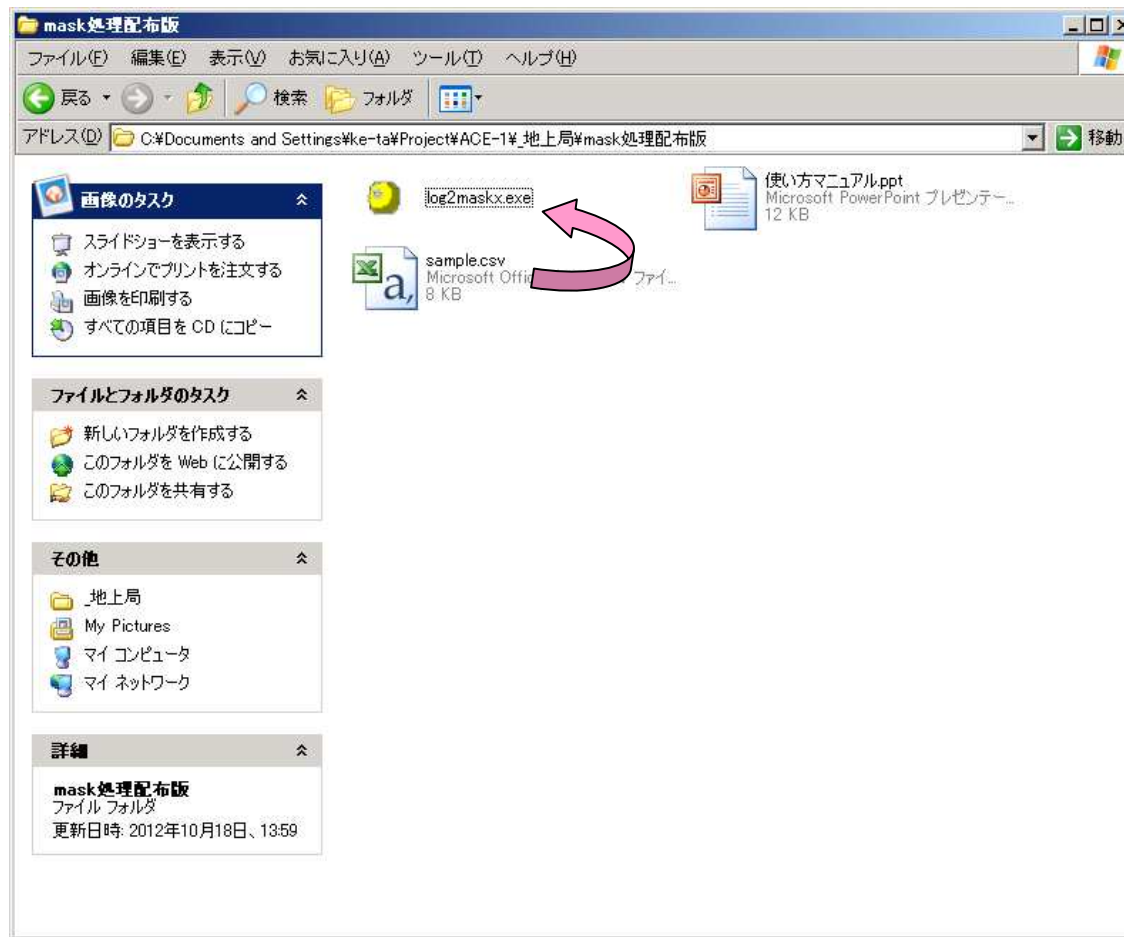
## 1.ログファイルのフォーマット形式を整形します。

- フォーマットはcsv形式(カンマ区切りのテキスト)にしてください。
- 必ず1行目はヘッダ情報もしくは空行にしてください。
- 1列目は、周波数
- 2～7列目は、AZデータを入れて下さい。

周波数	AZ=0	10	15	20	30	40
2228.8	-70.929	-70.923	-70.764	-70.9	-70.984	-70.893
2228.909	-71.251	-71.063	-70.985	-70.898	-71.229	-71.037
2229.018	-70.959	-71.028	-70.742	-71.056	-71.137	-70.968
2229.127	-71.234	-70.995	-71.189	-71.268	-71.278	-71.442
2229.236	-71.206	-71.408	-71.154	-71.404	-71.215	-71.395
2229.345	-71.477	-71.34	-71.354	-71.889	-71.37	-71.272
2229.455	-71.472	-71.45	-71.525	-71.299	-71.147	-71.255
2229.564	-71.402	-71.554	-71.813	-71.43	-71.607	-71.383
2229.673	-71.676	-71.754	-71.708	-71.641	-71.696	-71.562
2229.782	-71.662	-71.72	-71.699	-71.566	-71.678	-71.649

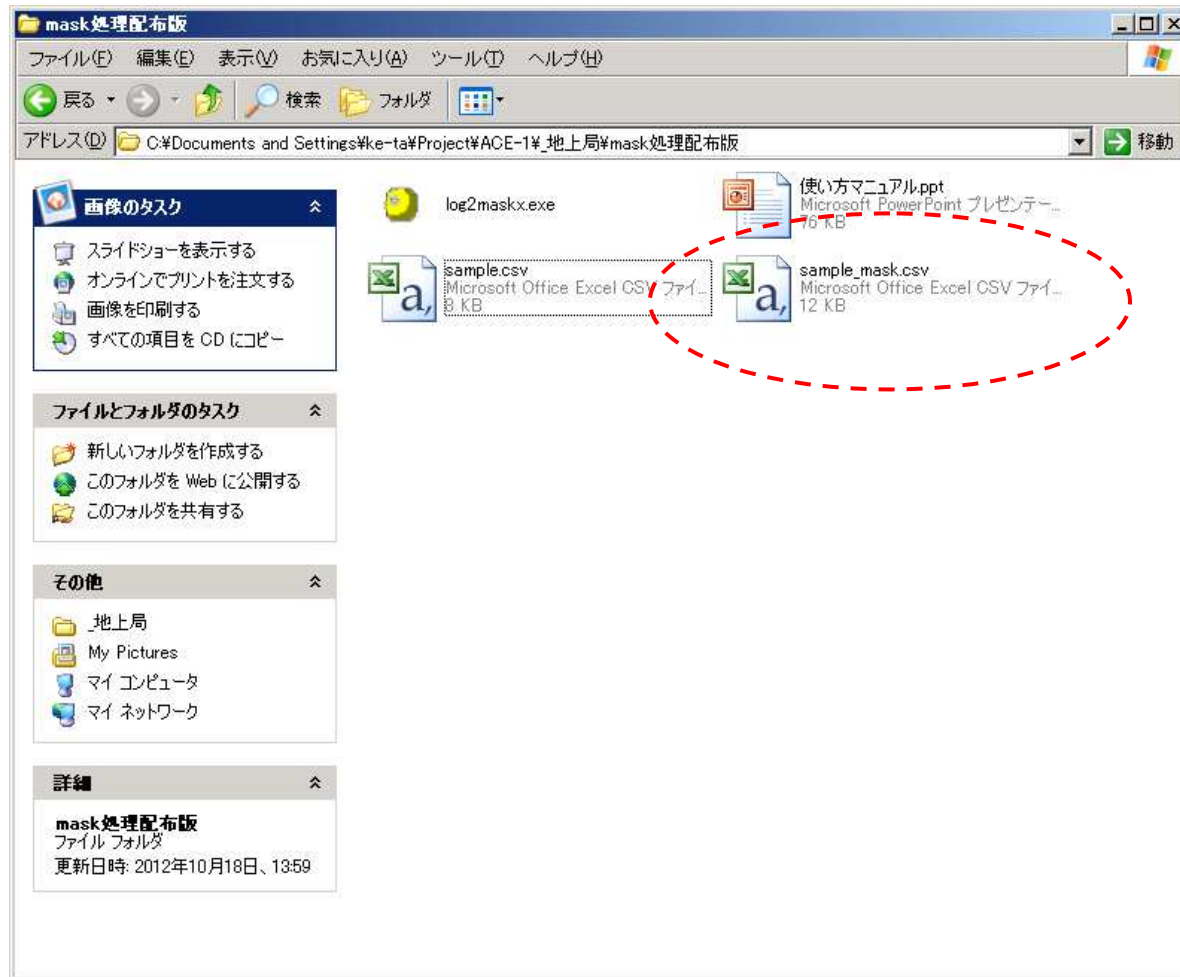
## 2.ログファイルをexeにドラッグ &ドロップします。

- log2maskx.exeに整形したログファイルをドラッグ &ドロップします。



### 3.カレントフォルダにマスク処理されたファイルが生成されます。

- ログファイル名に「\_mask」が付加されたファイルが生成されます。



## 4. マスクされたファイル

- フォーマットはcsv形式(カンマ区切りのテキスト)になります。
- 1行目は必ずヘッダ情報が入ります。
- 1列目は、周波数
- 2～7列目は、AZデータ
- 8～9列目は、判定に使われた平均値と標準偏差(n分法)
- 削除された項は、0が代入されています。

#周波数	AZ=0	10	15	20	30	40	ave	std
2228.8	-70.929	-70.923	0	-70.9	-70.984	-70.893	-70.8988	0.067036
2228.909	-71.251	-71.063	-70.985	0	-71.229	-71.037	-71.0772	0.126281
2229.018	-70.959	-71.028	0	-71.056	-71.137	-70.968	-70.9817	0.122435
2229.127	-71.234	0	-71.189	-71.268	-71.278	-71.442	-71.2343	0.132603
2229.236	-71.206	-71.408	0	-71.404	-71.215	-71.395	-71.297	0.107104
2229.345	-71.477	-71.34	-71.354	-71.889	-71.37	-71.272	-71.4503	0.205284
2229.455	-71.472	-71.45	-71.525	-71.299	0	-71.255	-71.358	0.134139
2229.564	-71.402	-71.554	-71.813	-71.43	-71.607	-71.383	-71.5315	0.149763
2229.673	-71.676	-71.754	-71.708	-71.641	-71.696	0	-71.6728	0.060096
2229.782	-71.662	-71.72	-71.699	0	-71.678	-71.649	-71.6623	0.048944
2229.891	-71.704	-71.765	-71.706	0	-71.711	-71.835	-71.733	0.052628
2230	0	-71.863	-71.732	-72.044	-71.938	-71.986	-71.8647	0.145661
2230.109	-71.838	-71.899	0	0	-71.942	-71.985	-71.8428	0.11378